

## 子ども達の姿から研修を進めています。

6月15日、講師を迎えての研修会を行いました。今回は道明寺こども園の4歳児、5歳児クラスの子ども達の様子から、遊びの中での子どもの心の動きについて理解を深めました。

遊びの主人公は子どもです。子ども自身がハンドルを握り、遊びを進めていくことが大切です。

遊びの中で、子どもの中に何が育っているのかを、3つの視点で分析してみましょう。

- ① 今、この子は何に「トキメキ」を感じていますか？＝遊びを進めるエネルギー
- ② 遊びの中でこの子の「ヒラメキ」はどんなもの？＝考える力 表現する力
- ③ やって見た結果、その子の心に沸き起こった「気づき、発見、できた」は何ですか？



先生は、子どものしていること、心の動きを、「子どもはすごい」と、面白がりましょう

大阪総合保育大学 瀧川教授



にじぐみ



よし 通れるようにしてみよう

やったー！  
立ってるポストにしたかってん

ここを切ったら  
うまくいくはず！

そらぐみ



はなぐみ



手もぜんぶ  
水色にしたいねん

ゆきぐみ

わあ  
すごいね！



まって  
ぬってあげる

子ども達の活動の様子を写真にして振り返ると、とても細かな心の動きが見えてきました。改めて、子どものまっすぐさ、発想の楽しさに感動でした。では、子どもたちが豊かに心を動かすためには、保育者はどうしたらいい？ どんなこども園であればいい？・・・先生達の挑戦です。